

【様式 103】

令和3年3月29日

総務大臣 殿

三重県鈴鹿市住吉町8947
株式会社鈴鹿メディアパーク
代表取締役 加藤 正彦

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録（第67回、令和3年3月26日開催）

以上

第65回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和3年3月26日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて審議

番組審査委員：(敬称略) 樋口幸人 中道公子 服部高明 田城朋子 長橋祐子
館隆克 市野聖治

委員総数：7名

■コーナー番組「ラジオ社協すずか」について審議

番組紹介)

社会福祉法人鈴鹿市社会福祉協議会の協力のもと1月より放送を開始したコーナー。社会福祉協議会の職員の方とのトークや広報社協すずかの紙面紹介を通じて鈴鹿市社会福祉協議会の活動や、地域福祉について紹介する。

難しく捉えがちな地域福祉の話題について、わかりやすく楽しく紹介することを目的としている。

番組審議会ではコーナー番組について、以下のご意見をいただいた。

意見・提案等)

・社会福祉協議会の活動や地域福祉についてわかりやすく、親しみやすく紹介されていて良い。

・職員の話し方がはっきりしていて、テンポもよく聞きやすかった。

・明るいトークで面白かった。

・地域福祉や民生委員、社会福祉協議会とはそもそもどんなものかや、どんな人・団体か知らない人もいると思うため、番組を通じて地域福祉や社会福祉協議会の活動内容について知ることができて、他人事ではない超高齢化社会の課題などを知ってもらえる良い機会になると思う。

・福祉協力校について触れていたのが良かった。

・次回予告があるといいと思う。

・聴取者から「社会福祉協議会」や「地域福祉」について疑問に思うことや知りたいことを募集して社会福祉協議会の職員に聞いてみるのもよいと思う。

・コーナーごとに番組の紹介をしていたのは良かったが、番組のオープニングでも紹介をした方がより分かりやすいのではないかと感じた。

・より身近に感じることができるように、社会福祉協議会の職員だけでなく、実際に活動している団体の方などの声も放送すると良いのではないか。

(事務局注 3/4放送にて福祉教育のゲストティーチャーとして活動する視覚障がい者がゲスト出演したほか、4/1放送では社会福祉協議会職員が地域の福祉イベント現場から電話中継で出演する予定)

以上